

市民協働推進コーディネーター活動報告書

2019/06-2020/01

広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集中!

「まちづくり・お宝バンク」提案一覧

オープンデータを活用した新プロジェクトが始動!

取組例

01 薬局や薬剤師の、 京都における未来について考えてみよう!

医療 IT・モバイル 情報・統計

活動のきっかけはCOG(チャレンジ!!オープンガバナンス)。医務衛生課が出した地域課題「市民による薬局・薬剤師等の活用促進(健康サポート薬局)の普及」に対して市民アイデアを公募。薬学部生、薬剤師、医師、エンジニアなどがチームを結成し、薬局・薬剤師に身近に相談できるサービスを提案しました。

取組中

お宝 No.324 医療機関に市販薬の最新情報を常備するための早見帖プロジェクト

連携

保健福祉局 医務衛生課

お宝 No.335 府民・市民公開講座

※京都府薬剤師会は活動過程で協力・登録いただきました。

総合企画局 情報化推進室

キック
オフ

初回は自己紹介から。少しきこえないながらも薬局トークは進む。



10/24

活動が進むか不安もありましたが...学生さんへ別途フォローも行って...>

第3回

学生さんも、現場の薬剤師さんの話を積極的に質問!



11/26

第5回

議論を通して、最初の頃と比べものにならない結果が!



12/10

ラスト
スタート!

▼議論を重ねて深まる絆

薬学を学ぶ京都薬科大生、地域密着の活動を進める薬剤師、市販薬の正しい服用普及に取り組む医師、IT知識を持つエンジニアなど、多様なメンバーが集結。互いに初対面の中、薬学分野で話題の漫画(!)『アンサンブレンデラ』に象徴されるような、薬剤師さんの現状を共有しながらプロジェクトがスタート!

COG 提案締切 12/20 までの約2か月で計6回!の会議を実施(その他打ち合わせも)。まちづくり活動や地域課題解決の取組などの経験が浅いメンバーも、各自積極性が生まれ、加速度的に議論が進み、最後はサポートが不要なくらい、「ワンチーム」となって皆さん自身でアイデアをまとめ上げていきました。

Pharmatching (ファーマッチング)

ICTを活用したサービスを提供し、「かかりつけの薬局・薬剤師を選びやすい」「薬剤師と相談しやすい」社会を実現し、地域住民の安心と健康に寄与することを目指します。

1. 位置情報付き Web サービスによる薬局機能情報の提供(地域における薬局機能・所属薬剤師の取得資格や得意分野などの可視化)
2. メッセンジャーアプリを活用した薬剤師との個別相談対応機能プラットフォーム
3. ダイエットや身体作り、血圧・血糖値などのコントロール(生活習慣病予防)など中期的な健康サポートに関わる内容について薬剤師から継続的なコーチングアドバイス など

▼事業化へ向けた、今後の予定

2020 年前半: 体制作り、基礎開発・調整
2020 年後半: クラウドファンディング(CF)
2021 年: システムサービスのローンチ
興味のある方、ぜひご協力ください!

市役所も
初体験!



医務衛生課 薬剤師・薬局が抱える問題について、担当部署(薬務)以外の方が自分たち(薬剤師)以上に真剣に検討いただく姿を見てとても心強く、ありがたいと感じました。また、統計解析、市民協働のそれぞれの専門性や強み(統計データ、PCスキル/課題検討の整理、ファシリテーション能力等)を、グループワークを通じて実感できました。



情報化推進室 普段関わりの少ない他部署、市民や学生、専門家の方々が一同に集まり、真剣に議論し画期的なアイデアが生まれました。その過程に立ち会えたことは貴重な経験です。

▼今回の試みに至った経緯:「チャレンジ!!オープンガバナンス(COG)」とは?

京都市では、情報化推進室の統計解析担当の方が、「各部署のオープンデータ化」や、「データを活用した市民参加活動の機運づくり」等を精力的に行っています。チャレンジ!!オープンガバナンス(COG)は、東京大学公共政策大学院等が共同主催する、データを活用し、地域課題を解決するコンテストです。自治体に取り組む地域課題を、市民や学生もともに取り組む機運づくりを目指す目的で実施されており、京都市も積極的にCOGを活用しています。

お気軽にお問い合わせください!!

「市民の方にも協力してもらって地域課題を解決したい」という関係部署の方、
「こんなデータがあればまちづくりに役立てられそう」という市民の方、大歓迎です!

▼総合企画局情報化推進室統計解析担当 電話: 075-222-3216 ▼京都市オープンデータポータルサイト

目的意識を共有できそうな仲間の輪が広がっています！

取組例

02 お寺を舞台にした活動を展開する者同士、「お寺の未来」を語ってみよう！

観光 歴史・文化 子育て環境

取組中

2019年3月18日に行われた『お寺サミット』(vol.2 掲載)以来、「また集まる機会があればいいな」と思われたそうで、『おてらをつかおう!』の会を開催しました。今では自主的に、「お寺」に関心のある人が広く気軽に集える会を、定期的に開催されています。

お宝 No.247 宗教都市・京都で、お寺・若手僧侶をフルに使いたおす！

お宝 No.317 お寺まるごと美術館

お宝 No.319 お寺を活用し、子どもとその家族がイキイキ生活できる場所をつくる！



お寺サミット



.....
食事も交え
大盛況
.....

第1回



第2回

▼“お寺”テーマの多様な集い

会に顔を出してみると、将来を真剣に考えるお坊さんから、お寺という空間が魅力的でイベントをしてみたいという学生の方まで、若い世代の方のお寺への関心の高さに驚かされます。遊子庵に、毎回50名に迫る規模の集まりです。

少数ではできなかったことが、一緒に未来をつくりあげることでもできることも増えるかもしれません。活動発表など「お互いの活動を知る」交流を大切に、試行錯誤しながら企画・運営が進められています。

お宝 No. 336 有意義な人生をみんなで築きあげよう

お宝 No. 321 着物を守る和紙が、海の豊かさを守る

お宝 No. 322 エネルギー事業を通して、ソーシャルグッドな活動をサポートする！

.....
お寺のイメージが
変わるかも?!
.....

「お宝バンク」では、他にもお寺に関わりのある方々の取組提案が増えています。関心のある方は、ぜひ「お宝バンク」ホームページをご覧ください。

▼今回の試みに関連した取組:「XCrossSectorKyoto(クロスセクター京都)」

今年度、総合政策室市民協働推進担当では、取組例1・2のような、セクターを超えたつながりから具体的な地域課題を生む取組を促進することを目指し、XCrossSectorKyotoという事業を実施しています。現在、市民団体、行政職員、大手民間企業等、多様なメンバーが集まり、「働き方改革」「教育」「地域の居場所づくり」などをテーマに6チームが稼働中。

2/29の交流会で各チーム発表が行われます。
興味のある方はぜひご参加ください。



その他、社会的に関心の高いテーマの提案も増えています！

例えば「教育」「SDGs」「働き方づくり」など、近年社会的に関心の高いテーマの提案も増えています。

教育 SDGs

「カードゲームで楽しくSDGsを学ぼう！」

お宝 No.325
株式会社ツナグラボ

教育 市政参加

「若い世代に選挙に関心を持ってもらいたい！」

お宝 No.330
表 雅敏

働き方 高齢者福祉

「認知症の人と介護者の働くを作る！」

お宝 No.339
まあいいか@きょうと

団体
例

□お宝バンクの取組提案に興味をもたれた地域の方、事業者の方、関連部署の方
□行政や事業者の方とのつながりを模索中の市民の方、連携の可能性を一緒に考えます。お気軽にご連絡下さい！